



イベント・催し



幕末の教育を紐解く

特別公開 蘭書「和蘭字彙」の〇丸・黒丸

幕末、大野藩が開いた藩校「洋学館」は、全国有数の学習規模を誇っていました。その成績管理の方法について、市と大阪大学との合同調査により、大野高校に残る蘭書から新たな手がかりが見つかりました。

今回、その成果と関連資料を特別公開します。

期間 1月10日(土)～2月8日(日)(期間中無休)

開館時間 午前9時～午後4時(日祝日は午後5時まで)

場所 歴史博物館

入場料 400円、中学生以下無料

協力 大野高校、大阪大学適塾記念センター

その他 1月24日(土)午後1時30分から学芸員による展示説明を行います(事前申し込み不要)

☎ 歴史博物館 (65・5520)

民俗資料館ワークショップ

「御朱印づくり」

発泡材と油性ペンを使って、世界に一つだけのオリジナル御朱印を作ります。

日時 1月17日(土)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

定員 20人(先着)

参加料 400円、中学生以下無料

申込方法 民俗資料館に電話で申し込み(66・0238)

申込締切 1月10日(日)

☎ 生涯学習・文化財保護課 (65・5590)

教室・講座



歩くスキー体験教室

気軽に楽しめる「フロスカントリースキー」の体験教室を開催します。大自らのコースで雪の上を進む爽快感を味わってみませんか。

日時 2月15日(日)午後1時30分～3時
※バス移動を希望する人は午後0時30分結とびあ集合

場所 DAINOUSポーツランド

講師 市スキー連盟

対象 小学3年生以上

※小学生は保護者の同伴が必要
定員 20人(先着)



※最少催行人数 4人

参加料 500円(保険料含む)

持ち物 タオル、着替え、飲み物

※フロスカントリースキー板は主催者側で準備します

服装 防寒着、手袋、帽子

申込方法 窓口か電話、専用フォームで申し込む

申込締切 2月9日(日)

☎ 市公共施設管理公社 (65・8766)



▲申し込みはこちら

お知らせ



ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 1月12日(日)成人の日、25日(日)午前

8時30分～正午、午後1時～4時30分

場所 ビュークラインおくえつ

その他 受け入れ日は混雑が予想されるので、少量のごみはごみステーションへ出してください

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (66・6690)

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(64・4825)

大野の商工業や観光に関する声を聞かせてください

市では、令和9年度以降の新たな産業振興に関する戦略の策定に向け、取り組みを進めています。

市民や事業者の皆さんの状況や考え方を把握し、今後の戦略づくりの参考とするため、アンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。

対象 高校生以上の市民、市内事業者

回答方法 専用フォームで回答する

回答締切 1月23日金

問 産業政策課（64・4816）



▲専用フォーム
(市民対象)



▲専用フォーム
(事業者対象)

コミュニティ助成で備品を整備

（二財）自治総合センターの「コミュニティ助成事業」は、宝くじの収益金を活用し、安全な地域づくりとコミュニティ活動の充実、強化を目的とした助成事業です。

この助成を受け、富嶋区と陽明町一丁目1区が活動備品を整備しました。整備された備品は、地域



コミュニティ活動に活用されます。
問 地域文化課（64・4834）



▲富嶋区：除雪機など



▲陽明町一丁目1区：いすなど

募集

ライトダウンキャンペーン 協力事業者募集

照明を消して、大野の美しい星空を見上げてみませんか。趣旨に賛同し、協力いただける事業者を募集します。

日時 2月1日回〜28日回 午後9時〜10時

《統一取組日》 2月1日回、13日回、28日回

日回

協力方法 期間中の午後9時〜10時、極力照明を消すか、厚手のカーテンを閉めて外に光が漏れないようにする。期間中のできる日だけでも可。ただし、統一取組日のいずれか1日以上は実施してください

申込方法 専用フォームで申し込む

その他 参加事業者名はホームページ

に掲載します

問 環境・水循環課
（64・4828）



▲申し込みはこちら

生涯学習フォーラム ポスター展示団体募集

生涯学習フォーラムの会場で生涯学習活動を紹介するポスターを展示する団体や企業を募集します。

展示を通じて、日々の活動や成果を紹介しませんか。

日時 2月15日回 午後1時30分〜3時30分

場所 学びの里「めいりん」

応募資格 市民または市内で勤務している人や市内の企業、団体

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込期間 1月5日回〜30日回

問 生涯学習・文化財保護課

（65・5590）

電子メール shobun@city.fukui-ono.jp



▲詳しくはこちら

地域を守るヒーローになりませんか？

消防団員募集中

大切な家族や地域を災害から守るために、あなたの力を発揮してみませんか。消防団に興味がある人、入団してみたい人は気軽に消防署へ問い合わせてください。

対象 市内在住または市内に勤務している18歳以上の人

報酬 ・年額報酬 3万6500円 ・活動手当 2500円/回

・災害手当 4000円/回（4時間未満） 8000円/回（4時間以上）

問 消防署警防課（64・4898）





市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ケ原) 21戸(1DK) 1戸(2DK)	先着	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町) 9戸(1DK)			
市営住宅	中挾団地(中挾三丁目) 1階1戸(2DK)	選考会	1月6日(四)～ 16日(金)	交通住宅まちづ くり課 (☎64・4815)
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 4戸(2LDK)	先着	随時	

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

証明書発行窓口延長

延長日時 毎週(木)午後5時15分～7時

窓口 市民生活・統計課(市役所1階②③番窓口)

マイナンバーカード窓口延長・休日交付

完全予約制(☎64・4246)

※予約がない人の手続きは受け付けできません

	日程	時間
窓口延長	毎週(木)	午後5時15分～7時
休日交付	10日(土) 11日(日)	午前9時～正午

納期限



種類	納期限
市県民税	2月2日(日)
国民健康保険税	2月2日(日)
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	1月5日(日) 2月2日(日)
介護保険料 (普通徴収)	2月2日(日)



広報アンケート

回答者に
プレゼント有!

皆さんの声を紙面に反映し、より良い広報紙にするため、ご意見をお寄せください。回答者の中から抽選で5人にCOCONOアートプレイスの入場無料券をプレゼントします。

Q1 今月号で良かった内容や写真があれば教えてください

Q2 取り上げてほしい内容や企画、風景があれば教えてください

回答方法

アンケートの回答、住所、氏名、年齢を専用フォームかはがきで回答

〒 秘書広報室(☎64・4825)〒912-8666(住所は書かなくても届く)



市民のうごき

令和7年12月1日現在(前月比)

世帯数	1万1543世帯(-15世帯)
人口	2万9209人(-61人)
〈男〉	1万3974人(-22人)
〈女〉	1万5235人(-39人)

◆11月中の内訳

転入 34人 出生 9人
転出 65人 死亡 39人

広 告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎64・4825)

県自然保護センターイベント情報

冬の自然を
見て、学んで、楽しもう！

☎ 県自然保護センター (☎67・1655)

・冬の野鳥レストラン

室内から餌台に集まる野鳥を近くで観察できます。

期間 1月6日(四)～2月28日(土)

その他 10人以上の団体は要申し込み

・野鳥写真展「野鳥と彩り展」

日本野鳥の会福井県の会員が撮影した野鳥の写真を展示します。

期間 1月6日(四)～2月28日(土)

・ミニ展示「冬に見られるカモのなかまたち」

身近な水辺で見られるカモ類のはく製や、県内に渡来するカモ科鳥類の最新調査結果を展示します。

期間 3月29日(日)まで

・ミニ展示「自然のなかの『うま』」

新年の干支にちなみ、名前に「ウマ」がつく昆虫や植物の標本を展示します。

期間 3月29日(日)まで

共通事項

時間 午前9時～午後5時(午後4時30分最終入館)

休館日 日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

みんなの
情報掲示板

そば初打ち会

そば打ち愛好会「めん棒くらぶ大野」が、令和8年に初めて打つそばを無料で振る舞います。

日時 1月12日(月)成人の日(正午～)

場所 結とびあ

内容 打ち立てのそばの試食(先着100食)

☎ めん棒くらぶ大野 山川さん

(☎090・2376・2225)



「みんなの情報掲示板」に情報を掲載しませんか？

申込方法など詳しくはホームページを確認してください。

☎ 秘書広報室

(☎64・4825)



▲詳しくはこちら

広 告

広 告



V i oでモールウォーク ～金曜どうでしょう～

天候を気にせず参加できるのがモールウォークの良いところ。「一人ではなかなか参加しにくい」という声に応え、1月の毎週金曜日にミニウォーキングイベントを開催します。冬の運動不足解消にぜひ参加してください。

日時 1月9日、16日、23日、30日いずれも金曜午前10時～11時

集合場所 ショッピングモールV i oセンターコート

内容 準備運動とミニ筋トレの後、V i o内の1周300mのコースを各自のペースでウォーキングします

参加料 無料

持ち物 歩きやすい靴(手荷物の預かりはありません)

その他 ・申し込み不要

・おおのヘルスウォーキングプログラム参加者は各回50ポイントもらえます

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)



健康プラスデー

6日(金)午前9時～正午
保健センター(結とぴあ内)

詳しくはこちら▶



健康栄養相談(要予約☎65・7333)

6日(金)午前10時～11時30分
保健センター(結とぴあ内)

後期高齢者医療新規加入者説明会

27日(金)午前9時30分～10時30分
結とぴあ

幼児健康診査

【1歳半児】 27日(金)午後1時10分～1時30分
保健センター(結とぴあ内)

【3歳児】 28日(土)午後1時10分～1時30分
保健センター(結とぴあ内)

休日急患診療所

【診療科目】 小児科(☎・祝日のみ)・内科・外科

【診療日時】 ㊦(10・17・24・31日):午後1時～5時、午後6時～9時

☎・祝日(1～4・11・12・18・25日):午前9時～正午、午後1時～9時

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？



介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

●心むすびカフェ

日時 8日(金)午後0時30分～3時

場所 ショッピングモールV i o

内容 今年の抱負を語りましょう～
予防ミニ講座:大いに笑って脳リハビリー

☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

●結のカフェ

日時 11日(金)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき

内容 むかし語り

講師 松嶋秀明さん

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込方法 電話で申し込む

申込締切 9日(金)

☎ 県民せいきょう大野きらめき
(☎66・1211)

●やわらぎカフェ

日時 14日(金)午前10時～11時30分

場所 かじ惣リブレ店

内容 出張カフェ「よろず相談」

講師 大野和光園職員

☎ 大野和光園 (☎66・6660)

●オレンジカフェ

日時 16日(金)午後1時30分～3時30分

場所 和が家(中据52-6-8)

※送迎可、☎69・1108に連絡してください

内容 茶話会

参加料 100円

☎ 和が家 (☎69・1108)



おとしょちゃん便り

図書館の新着図書
一覧はこちら▶



新着案内

一般図書



今を春べと

奥田亜希子／著
双葉社

子どもが通い始めたかるた教室で、いつしか母親の希海が競技かるたに魅了されていきます。しかし、子育て中に趣味を優先することへの罪悪感や、家族の無関心による寂しさから、競技かるたを続けることに迷いを抱きます。葛藤しながらも、自分の(好き)を諦めずに追い求める姿を描いた物語です。



ちゃぶ台ぐるぐる

群ようこ／著
集英社

中学時代、部活帰りに友達と食べたラーメンや、家族が風邪をひいたときに母が作ってくれた小田巻蒸しなど、食にまつわる思い出と、著者自身の食事管理のエピソードをつづったエッセイ集です。現代の日本の食に対する著者の思いも垣間見えます。

児童図書



生きもののおどろきの話

小澤昔ばなし大学再話研究会／再話
岩波書店

読んでびっくり、語って楽しい、日本各地の昔ばなしを、研究会の皆さんが語りやすく整えた再話集の第2弾です。さまざまな生きものたちが、かたき討ちや恩返しなどで大奮闘する話が集められています。大野の昔ばなし「きつねもしたったお医者さま」も収録されています。大人はもちろん、子どもへの読み聞かせにもおすすめです。



OSECHI Food for the New Year

内田有美／文・絵
アーサー・ビナード／英訳
満留邦子／料理
三浦康子／監修
福音館書店

新年を祝うおせち料理に込められた願いを描いた絵本「おせち」の英語版です。日本の伝統食の魅力を、美しい絵とともに外国の人にも分かりやすく紹介しています。

図書館からのお知らせ

図書館を臨時休館します

1月18日(日)から23日(金)まで、蔵書点検のため休館します。この期間の図書の返却は、ブックポストを利用してください。

なお、2月28日(土)まで図書の貸出期間を3週間に延長していますので、ゆっくり読書を楽しんでください。

問 図書館 (☎65・5520)



1月の催し

頭シャキーン&いきいき OH! 脳音読会

6日(火)午前10時30分～11時30分

0・1・2だっこでぎゅ

0歳から2歳までの親子で、わらべ歌と絵本を楽しみます

10日(土)、24日(土)

【0歳組】午前10時30分～10時50分

【1、2歳組】午前11時～11時30分

こころのおやつのじかん

絵本の読み聞かせをします

【土開催】10日、24日、31日午後2時30分～3時

【日・祝日開催】11日、12日、25日午前10時30分～11時

うきうき! ボードゲームくらぶ

17日(土)午前10時30分～11時30分

自然あそび

17日(土)午後2時30分～3時30分

おはなし会

24日(土)、31日(土)午後3時～3時30分

絵本の部屋

絵本の勉強会です

25日(日)午前10時～正午



おおの 子育て つうしん

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、妊娠中の人や0歳～就学前までのお子さんとおうちの人が気軽に集い交流できる場です。

開所時間 月：午前9時～午後4時(祝日の場合は翌日)

火～金：午前9時～正午、午後1時30分～4時(祝日を除く)

第2・3土 午前9時～正午

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内) ☎65・7188 FAX65・6463

Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

今月の主な行事

【はさみでちょきちょき】※要予約

日時 20日 ①午前9時～②午前10時～③午前11時～
④午後2時～(全4回、各回7人程度)

内容 節分の制作

【助産師によるミニ講座】※予約不要

日時 22日 午前11時～11時30分

内容 断乳・卒乳について

【こころイキキ子育てミニ講座】※要予約

日時 27日 午前11時～11時30分

講師 公認心理士 山崎和恵さん

内容 心が折れない子どもに育てるには

【誕生会】※要予約

日時 29日 午前11時～11時30分

内容 1月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんをみんなで祝いましょう

*行事がない日の毎週月・日は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市ホームページからも見られます

保育所・認定こども園 開放日 (未就園児)

保育所や認定こども園にまだ入園していないお子さんが対象です。日程や内容など詳しくはホームページを確認してください。

☎ こども支援課 (☎64・5140)



▲詳しくはこちら

PICK UP

LINEで子育て相談ができるようになりました



Zoomと電子メールに加えて、LINEでも子育て相談ができるようになりました。

子育てに関する困り事や不安、分からないことなどを相談してください。内容に応じて、保育士や保健師、管理栄養士など専門職が応じます。

相談方法

・LINE

市公式LINE「各種相談」→「子育て相談」→「オンライン子育て相談」→「相談を申し込む」

・電子メール

kosodate@city.fukui-ono.lg.jpまで申し込む

・Zoom

LINEか電子メールのいずれかで申し込む

相談対応時間 平日午前9時～午後4時

その他 電話や対面での相談も可能です

☎ 地域子育て支援センター

(☎65・7188)

詳しくはこちら▶





ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10時～午後6時)

【定休日】1日(元日)☎・7日☎・21日☎…V i o定休日

1日(元日)☎～3日☎…ちっく・たっく年始休業 ☎ 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

ママリフレッシュ講座～「自分で淹れたコーヒーをおいしく飲もう！」

※要予約・限定6組

日時 19日☎午前10時30分～11時30分

講師 Ameliaさん

子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談※要予約。母子手帳を持参してください

日時 20日☎午前10時～11時30分

講師 福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「育てにくい子！発達障害豆知識」

ママリフレッシュ講座～足ツボ

※要予約・限定8組

日時 26日☎午前10時30分～11時30分

講師 アロマセラピスト 辻小百合さん

持ち物 タオル、水(デトックス効果のため)

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、言葉や発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。

いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時 随時開催 午前9時～午後5時

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回 希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター
(結とぴあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら

集まれおおのっ子

ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを学ぶことができます。

日時 10日☎、17日☎、24日☎午前9時30分～11時30分

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

申込方法 こども支援課(結とぴあ1階①番窓口)へ申請書を持参か郵送で提出する。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります

☎ こども支援課(☎64・5533) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎090・9766・0372)



▲申請書はこちら



おおの天空パーク

OSORA

イベント情報

日時 1月10日☎午前10時～11時

テーマ 大野高校書道部とコラボ！書き初めワークショップ

【お願い】来館時は住所の分かる身分証や利用証(二次元コード)を受付で提示してく

ださい

☎ おおの天空パークOSORA
(☎64・5109)

※毎週☎休館(☎が祝日の場合は開館)



▲申し込み方法など
詳しくはこちら

1月の各種相談日



種類	相談名	要予約	開催日	時間	会場	問い合わせ先
保健関係	育児不安解消サポート事業 (お日さま広場)	○	15日	午前10時～ 11時30分	大野市地域 子育て支援 センター	☎66・2076 (奥越健康福祉センター)
	心の健康相談	○	7・21日	午後2時～4時	奥越健康福 祉センター	
	エイズ相談検査、B型・C型肝炎 相談検査、性感染症相談検査	○	6・20日	午前9時～11時		
	女性相談		毎週火・水・金	午前9時～午後4時 (火は正午まで)		
	補聴器相談		19日	午前10時～正午	結とぴあ	☎64・5142 (福祉課)
	ストレス相談	○	8日	午後2時～4時		
法律関係	人権相談・行政相談		15日	午後1時30分～ 3時30分	結とぴあ	☎64・4820 (総務課)
	無料登記相談		14日	午後1時30分～ 4時30分		
	法律相談	○	15・22日	午後1時～4時	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)
中小企業相談 (商工業に関する相談)	経営(工業)相談	○	8日	午後1時～4時	大野商工会 議所	☎66・1230 (大野商工会議所) ※相談日の前日までに 予約してください
	労働相談	○	9日	午後1時～4時		
	金融相談(日本政策金融公庫・ 国民生活事業)	○	13日	午後1時～3時		
	法律相談	○	15日	午後1時～4時		
	税務相談	○	22日	午後1時～4時		
	司法書士相談	○	21日	午後1時～4時		
	夜間相談	○	15日	午後5時～8時		
	和泉地区相談	○	14日	午前10時～ 午後3時	和泉ふれあ い会館	
その他	結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)		7・14・ 21日	午後1時30分～3時	結とぴあ	☎64・5533 (こども支援課)
	年金相談	○	22日	午前10時～ 午後3時	大野商工会 議所	☎0776・23・4518 (福井年金事務所)
	臨床心理士による教育相談	○	8・15・ 22・29日	午後1時～5時	青少年教育 センター	☎66・7717 (青少年教育センター)
	心配ごと相談		22日	午前9時～正午	結とぴあ	☎65・8773 (社会福祉協議会)

1月の施設休館日



施設名	休館日
学びの里「めいりん」	1～3日
公民館	1～3・12日
図書館	1～5・18～23・26日
本願清水イトヨの里	1～5・13・19・26日
水のがっこう	1～5・13・19・26日
歴史博物館	1～4日
民俗資料館	1～5・13・19・26日
越前大野城	冬季休館(～3/31)
くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ	1～5・13・19・26日
HOROSSA!	12月～令和8年3月は予 約のみ受け付け 1～3・5・13・19・26日
武家屋敷旧内山家	1～4・6・13・20・27日

施設名	休館日
武家屋敷旧田村家	1～4・6・13・20・27日
文化会館	1～3・5・19・26日
COCONOアートプレイス	1～5・13・19・26日
B & G海洋センター	1～3・5・12・13・ 19・26日
エキサイト広場	1～3・7・13・14・ 21・28日
あつ宝んど	13日
うらら館	1・5・13・19・26日
平成の湯	1・6・7・13・14・ 20・21・27・28日
結とぴあ(有終会館)	1～3日
おおの天空パークOSORA	1～3・5・13・19・26日



三八豪雪(昭和38年1月撮影)

年末からの雪が降り続き大雪となりました。除雪が追いつかず雪の捨て場も不足していました。三番通りでは、2階の高さまで積もった雪の道を、行き交う人の姿が見られました。

(提供者：亀井利英さん)



ふるさと大野

今昔

物語



かまくら祭り(昭和63年1月撮影)

九頭竜スキー場で「第2回九頭竜かまくら祭り」が開催され、国道158号沿いに各団体が作った雪像が並びました。写真は「鯉の雪像」です。

(提供者：水谷光一さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎ 65・5590

おおのっ子

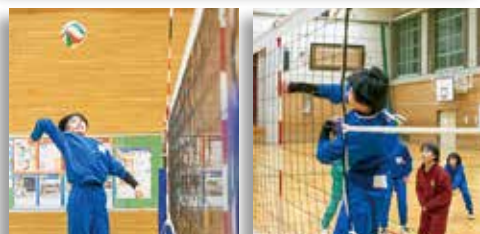
明るい仲間と共に目指す 全国の舞台へ

井川 亜美さん 下庄小学校5年

私は下庄クラブで、小学2年のときからバレーボールを続けています。先にバレーをしていた双子の姉を見て「私もやってみたい」と思ったのがきっかけです。バレーの好きなのは、メンバーみんなで協力して点を取るところ。最近は特にアタックの練習に力を入れていて、「気持ちで負けずに、みんながつかないでくれたボールを決めてやる」って思いながら取り組んでいます。

チームの雰囲気はとても明るく、練習も試合も前向きな気持ちで取り組んでいます。11月の「きららカップ」では、新チームになって初めての大会で優勝することができました。ミスが少なく、普段どおりのチームの良さがしっかり出せた試合で、とても思い出に残っています。

来年の目標は、夏の県大会で優勝して全国大会で勝ち続けることです。最初の1本目を大切に、試合の流れを自分たちのものにできるチームを目指し、これからも練習を頑張ります。



おおのっ子VOICEに参加しませんか？

高校生以下の市民で掲載を希望する人を募集します。内容は夢や目標、頑張っていることなどです。ささいなことでも構いません。詳しくは秘書広報室まで ☎ 64・4825

踊る楽しさ 育む自信

チャンススタジオ

音楽のリズムに合わせて、子どもたちが生き生きと踊るチャンススタジオ。指導歴20年以上の小林亜矢子さんは、ダンスの楽しさに加え、礼儀や姿勢、表現する魅力大切にしながら子どもたちの成長を支えています。



ダンスの魅力子どもたちへ

小林さんが大野でダンス教室を立ち上げたのは平成17年。当初は大人向けのよさこいやエアロビクスを中心にレッスンを行っていたが、「子どもにもダンスの魅力を伝えたい」との思いから、平成24年に日本こどもフィットネス協会公認インストラクター資格を取得し、キッズクラスを開講しました。

現在は小学1〜3年生の9人が在籍し、毎週水曜日のレッスンに励んでいます。「入会したての頃は恥ずかしがっていた子が堂々と踊れるようになっていきます。子どもたちの成長の瞬間に立ち会えるのがやりがいです」と小林さんは目を細めます。

下庄小学校3年の小池唯斗さんは「失敗しても気にせず踊り続けることを大事にしています」と語り、経験が自信につながっている様子です。

表現する楽しさ

指導で小林さんが特に大切にしているのは「楽しむこと」です。「音楽に合わせて自由に体を動かすことで、自分を表現する楽しさを感じてほしいです」と語ります。下庄小学校3年の宮本燈和さんは「毎週のレッスンが楽しみ。み

んなと動きを合わせて踊れるようになる」と気持ちいいです」と笑顔を見せてくれます。

一方で、あいさつや仲間と励まし合う気持ち、ステージでの姿勢など、基本的な礼儀作法なども丁寧に伝えていきます。小林さんは「ダンスを通じて表現する力や礼儀作法を身に付け、学校生活や社会に出たときの生きる力になってくれれば」と話します。

ダンスの輪を広い世代に

今後は幼児向けクラスの開講や、保護者と子どもが一緒に踊る会の開催など、活動の幅をさらに広げていく考えです。小林さんは「子どもも大人も気軽に体を動かして来てほしいです」と呼びかけます。ダンスがつかなく新しい交流の形が、また一つ生まれてつづきます。

メンバー募集中

一緒に体を動かす楽しさを感じてみませんか。

☎ チャンススタジオ 小林さん
090・4684・9755



▲熱心にダンスの練習に取り組む子どもたち

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎ 64・4825)

自分の世界を描き続けたい

湯口 耀さん

春日一丁目・
福井工大附属福井高校2年

県美展の絵画・造形部門で「高文連賞」を受賞した湯口さん。黒のボールペンで描く緻密な模様と、大胆な構図による独自の世界観が評価されました。創作への思いや今後の目標などを聞きました。



絵を描き始めたきっかけは

尚徳中学校のカルチャー部での活動中に、何気なく紙に模様を描いたときに「楽しい」と感じたことがきっかけでした。中学2年頃に緻密な模様を描く作風が形になりました。進路選択の際は、美術の学びを深めたいと思い、家族の後押しもあってデザイン系コースのある現在の高校を選びました。

受賞作品について聞かせてください

受賞作は龍を中心に、周囲を緻密な模様で構成した作品です。龍は自分自身を象徴した存在で、模様は無意識や心の内側に線に置き換えたイメージです。離れて見たときの迫力と、近づいたときに分かる緻密さの両立を意識して制作しました。自然豊かな大野で生まれ育ったこともあり、模様の一部には花や山をモチーフにした表現も取り入れています。

これまで黒のボールペンだけで描くことが多かったですが、今回は授業で学んだ水墨画の技法を使い、部分的に金彩を施すなど、新しい表現にも挑戦しました。

受賞の感想は

入選だった昨年度を上回る結果で、約3カ月掛けて制作した作品だったこともあって、自分の表現が評価されたことをうれしく感じています。家族も喜んでくれ、「続けてきてよかった」と実感しました。先生からも外部審査員に認められたことは自信になる」と声を掛けてもらい、励みになりました。

今後の目標は何ですか

今は「戦争と少女」をテーマにした立体作品を制作しています。これまで平面が中心でしたが、表現の幅を広げたいと思います。

将来は大学で都市デザインを学び、アートとまちを結びつける分野に進みたいと考えています。コンクールの結果だけに捉われず、自分が本当に描きたいと思う作品を大切にしながら創作を続けていきたいです。



▲新たな立体作品を創作中の湯口さん

広告

広告

広告

「市民のページ」に参加しませんか？

大野市で頑張っている人、グループを募集します。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825



11/19 思い込めた手編みマフ 開成中生徒が寄贈

開成中学校のボランティア組織「善意銀行」の生徒が、認知症患者の不安軽減に役立つとされる防寒具「マフ」17個を制作し、福井勝山総合病院へ寄贈しました。マフ作りには、市内のサークル「編み物を愛する会」が協力し、会員の指導を受けながら生徒が作業を進めました。

結とぴあで行われた贈呈式では、生徒代表が「慣れない編み物は難しかったが、使う人を思い浮かべながら心を込めて作ることができた」と話していました。



11/18 e プレイスおおのに ITの新拠点誕生

共同コンピュータ株式会社(本社：福井市)が、eプレイスおおのに「大野オフィス」を開設しました。同社はコンピューターシステムの設計や開発などを行う企業で、市としては東証上場企業のグループ会社の誘致は3社目、情報サービス業では初となります。

笹岡晴雄社長は「施設のネットワーク環境の良さや、奥越在住社員の通勤負担を軽減できること、市の丁寧な支援が進出の決め手となった」と話し、将来的には大野オフィスを同社の研究開発の拠点とし、地元人材の採用にも取り組む考えを示していました。



11/25 大藤沙月選手が母校に凱旋^{がいせん} 子どもたちに活躍誓う

本市出身の卓球選手・大藤沙月選手(ミキハウス所属)が、母校の有終南小学校を訪れ、児童に世界卓球選手権銀メダル獲得の報告を行いました。

体育館で開かれた凱旋報告・激励会では、大藤選手が有終南小学校での思い出を紹介したほか、児童たちとの卓球交流も行われ、笑顔あふれるひとときとなりました。

児童から力強いエールを受けた大藤選手は、「ありがたい気持ちでいっぱい。背中を押してもらったので、今日のことを思い出してまた試合を頑張りたいです」と話していました。

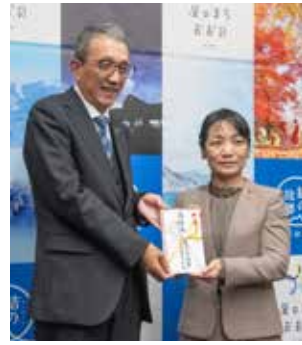




12/9 漆器を身近に感じて 園児が漆塗り体験

篠座こども園と上庄小学校で漆塗り体験会が開かれました。企画したのは、市内で漆器の木地製作を行う笹島漆器工芸の木地師・笹島隆史さんで、若い世代に漆器の良さを感じてもらおうと昨年からの取り組みを始めました。

子どもたちは、漆器の木地に漆を塗る最初の工程「木地固め」に挑戦。漆を塗る専門の職人から助言を受けながら、真剣な表情で専用のはけを動かし、丁寧に椀へ漆を塗っていました。椀は職人が塗りを重ねて仕上げた後、子どもたちの手元に届けられ、家庭で使ってもらう予定です。



11/26 温かいご寄付 ありがとうございます

【左】SDGsに関する市の取り組みに役立ててほしいと、越前信用金庫から65万円の寄付をいただきました。同金庫からの寄付は平成20年から毎年続いており、今回で18回目となります。

寄付金は、市の脱炭素関連事業に活用します。

【右】鉄道愛好家の木下大悟さん、山岸^{じょう}さん、山野^{まれゆき}稀之さんから、10月に市内で開催した鉄道イベントで募った2万円を寄付いただきました。

寄付金は、「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」の越美北線利用促進事業に活用します。



12/9 高校生がおもてなし 台湾からの学び旅

教育旅行で来県した台湾・国立彰化師範大学附属高級工業職業学校の生徒ら35人が大野市を訪れました。県観光連盟のインバウンド施策の一環で、行程は奥越明成高校の生徒が企画しました。

城下町観光では、武家屋敷旧内山家や御清水などを巡り、奥越明成高生が翻訳アプリを使いながら大野の歴史や生活を紹介。文化交流会では、缶バッジ制作や大野音頭の体験を通して、両校の生徒が親睦を深めました。

台湾の高校生は「美しい町並みや台湾と異なる文化に触れ、貴重な経験になった」と話していました。



11/28 冷静判断で火災防ぐ 2人に感謝状贈呈

市消防本部が、消防活動に協力された長田大介さんと杉川拓也さんに感謝状を贈呈しました。

2人は10月21日、屋根修理のため訪問していた東山区の住宅で住宅用火災警報器の音に気づき、台所付近から白煙が上がっているのを発見。長田さんは水バケツで初期消火を実施、杉川さんは速やかに119番通報を行いました。消防隊到着時には火勢が鎮まり、延焼を防ぐことができました。

2人は「とっさのことだったが、冷静な行動で被害を防ぐことができて良かった」と当時を振り返っていました。

前田 KAMARI MAEDA 鎌利 展



本県出身の書家・アーティスト、前田鎌利さんの
展覧会を開催します。テーマは「永遠」。古来から受
け継がれてきた「書」の手法に、現代的な感性を取り
入れ、人の営みや時の流れを表現します。

1月24日^土午後2時からと2月7日^土午後3時か
らは、前田鎌利さんによるライブパフォーマンスも
実施します。ぜひ来てください。

E T E R N A L

1/24^土～3/22^日

場所 COCONOアートプレイス

観覧料 大人400円、中学生以下無料

問 COCONOアートプレイス (☎64・4848)

COVER - 表紙の写真 -



心新たに 新風の^{いっし}一矢

青さが際立つ冬の空に、奥越明
成高校弓道部の弦音が響きます。
11月の県新人大会では、団体戦
で初優勝を果たし、全国選抜大会
への切符を手にしました。大舞台
を目前に控え、部員たちは一射ご
とに集中力を高めていました。

編集後記

「大野市10大ニュース」で寄せら
れた票やコメントの一つ一つに、
大野への温かな思いを感じました。
日々の取材の中でも、大野を盛り
上げようと尽力する皆さんの姿に、
元気をいただいています。

令和8年も、より分かりやすく、
市政を身近に感
じていただける
紙面づくりに努
めていきます。
本年もよろしく
お願いします。



令和八年の干支は午。
駿馬が躍動するような年にな
るだろうか。十二支によ
る午の刻は昼の十二時。午
の方角は南。なんとなく明
るさと活気を感じさせてく
れる。良い年になってほしい。▼正月という

と家族がこたつを囲む団らん風景を思い描
いてしまふ。が、近年はどうも様変わりした
よつだ。子どもはPCゲームに、中高生とも
なると、スマホで友達とのやり取りに夢中
になる。家族そろっての「こたつ」「みかん」「娯
楽番組」はすでに過去の物になってしまつた
のか。「ほづめくりや」「いろはかるた」も同
じ運命をたどっているのだろうか。▼全国各
地に地域の名所や名物、人物などを題材にし
た「郷土かるた」がある。よく知られているの
が群馬県の「上毛かるた」だ。大野市には「越
前大野ふるさとかるた」がある。説明書によ
ると、大野をより理解し愛着を持つてもら
うために、教育委員会が企画し、平成五年から
三年かけて編纂された。人物編、自然編、観
光編の三部構成になっている。▼読み札・絵
札は市民から募集し、小学生の作も採用され
ている。文字は毛筆の手書きだ。絵札は市民
の応募作と市内の美術教員の手によるもの
だ。読み札の言葉は生活の中で見聞きしてき
たことや、実感がこもったものが多い。手作
り感あふれる素朴さと、大野に寄せる愛情を
感じさせてくれるからだ。一枚一枚を手
取り、説明書を読んでいくと郷土史を学んで
いるかのような気持ちになる。改めて大野
を大切にしている人が多いことを知った。な
お、平成二十一年には、合併した旧和泉村の
題材を取り入れた改訂版が制作された。これ
もまた改めて大野の素晴らしさを伝えてく
れるからだ(D・E)

発行 福井県大野市

編集 秘書広報室 ☎076・64・4848
hisyo@city.fukui-ono.lg.jp

